

募集 除雪協力員



報酬…1軒 1,650円
 ・1日1軒～3軒（軒数は相談に応じます）
 ・1回1時間以内（平均1軒30分程度）
 場所…高齢者宅の門口等
 問合せ…五所川原市社会福祉協議会 34-3494
 （生き生きセンター内）

除雪を行う人員が不足しています。
 ご協力をよろしくお願いいたします。

ありがとう

〈敬称略〉

■寄付金

●里山ボランティアグループ 5,000円

■物品

●（公社）五所川原市シルバー人材センター 大人用オムツ 1袋

■アルミ缶・フルタブ等

●五所川原

小野通代、笠井道徳、木村美紅、工藤邦子、齋藤真紀子、其田周治、高橋潔、千葉トシエ、対馬久美子、福士弘子、堀内結人、三浦トシ、米谷美智子、五所川原工科高校、五所川原交通、（公社）五所川原市シルバー人材センター、コープあおもり、クリーニングサンみわ、ケアホームのりた、敷島町老人クラブ愛生会、青山荘、第一生命保険五所川原オフィス、ほほえみの会、（株）ホンダセンターナリコー、明治安田生命五所川原オフィス、（株）毛内酒店、（有）山本水産

●金 木

浅利勝義、荒井春美、荒井真由美、阿部栄子、泉谷キミ子、伊丸岡ヨツエ、岡田キエ、小田桐ヒデ、加藤陽子、木村弘子、木村みゆき、桑田セツ、近藤君子、白川登喜雄、白瀬節子、田中豊忠、外崎信夫、長尾匡時、中谷勝治、前田とみる、松尾ツサ、山中幸子、金木総合支所、県親友会金木支部、ジャンボドライブ五所川原、前田自動車商会、ライフサポート夢の森

●市 浦

秋田谷美季、秋田谷咲季、小野由紀子、三和淑、さくらの会、サンワオート、JAつがるにしぎた市浦事業所

■子ども宅食へ寄付

●ひなた薬局	サララップ	120本
●（株）みかみ商事	お菓子	11kg
●匿名	食品、日用品	6.8kg
●匿名	りんご	120kg
●法永寺	お菓子、飲料ほか	18kg
●フリーミストクラブ	生理用品	2箱
●JAつがるにしぎた	白米	800kg
●明治安田生命五所川原営業所	衣類、食品等	12.6kg
●天理教西北Ⅰ・Ⅱ支部	野菜、お菓子、飲料他	52kg



「高付いたりんごは、予備して頂いたので、美味しく頂きました。ありがとうございました。」



「高付いたお米は、子ども宅食にありがたかったです。ありがとうございました。」

町内会で「生き生き交流会」開催

私たち金木町の山道町内会では、社会福祉協議会の協力と支援を受け、10月13日（日）に東部コミュニティセンターにおいて、小学生や幼児とその保護者、高齢者など、町内の方々約70名が集まり、親睦を深めることを目的に「生き生き交流会」を実施しました。

交流の中でも、特にバルーンアートが子ども達の注目を集め、「どうやって作るの」「かわいくできた」等、わいわいがやがや額に汗をかきながら作るバルーンに興味をもって遊んでいます。

私たち役員も、子ども達の流す汗や笑顔を見て、参加者同士も会話が盛り上がっていることに、大いに親睦を深められたことに安堵しました。



一緒にバルーンアートを楽しむ子ども達

社協からのコメント

子ども達の笑顔で地域のつながりが深まり、とても良い企画だと思います。役員のみならずご苦労様でした。今後も期待しています。

出張サンタクロース事業

今年もサンタさんがやってくる？

一緒にメリークリスマス！

「サンタに会いに行く」「サンタがお家に来る」

2つのパターンから選べます。

【とき】12月21日（土）

■サンタに会いに行く▼

地域福祉センター

幾世森24-38 ☎33-0702

14：00～19：00

■サンタがお家に来る▼

自宅へ配達 14：00～17：00

（時刻の調整については、ご相談ください）



地域福祉センターにてサンタさんのプレゼントを受け取りたい方、お申し込みください。



対象は市内に住所を有するひとり親世帯（父子・母子）等の乳幼児（0歳から未就学児）申込みは、子ども等に申込書を提出するか、上記QRコードよりお申し込みください。決定者には、クリスマスカードを送付します。

「歳末たすけあい募金」は赤い羽根共同募金の一環で皆さまのご協力を得ながら地域の支え合い活動に役立てられています。

各種印刷物・デジタルコンテンツにおける企画・デザイン・制作から製版・印刷・製本

地域文化と価値創造の接点。



【本 社】五所川原市金山字亀ヶ岡46-7 TEL 0173(34)4487・FAX 0173(34)4459
 URL http://www.artprt.co.jp E-mail net@artprt.co.jp
 【つがる支店】つがる市木造千代町42 TEL 0173(42)1245・FAX 0173(42)8085



社協ごしよがわら

令和6年
12月号

編集・発行／社会福祉法人 五所川原市社会福祉協議会 電話 0173-34-3494 FAX 0173-35-5855
 〒037-0065 五所川原市字幾世森218番地6 URL http://gccsw.net/ E-mail gccswg@gccsw.net
 ■金木支所・電話 0173-53-2241 ■市浦支所・電話 0173-62-3285

ご近所さんはお元気ですか？

一見守りと雪かきで誰もが暮らしに安心を



高齢者宅の玄関先で
除雪をする近隣住民（磯松町内会）

寒さ厳しく冬の季節になり、これからの時季、雪の心配をする高齢者世帯や障がい者世帯等も多いのではないのでしょうか。

さて、皆様のご近所で、気になる世帯はありませんか。気になっている世帯があれば、少しでも顔を出して声をかけたり、この季節は、玄関先の出入りを確保するため、雪を片付けてあげることで、「足腰いぐねはんで助かるじゃ」「ひとりでははんで不安でさ」「ついででいいはんで、たまに見に来てける」など、お互いが安心できる関係性となり、雪に対する不安も解消されることでしょう。

「誰もが冬でも安心して暮らせるよう、助け合い、支え合いを充実させたい町内会は、社協へご連絡下さい。生活支援コーディネーターがお手伝いさせていただきます。

【参考】五所川原市の65歳以上の人口割合は約37%（令和6年10月末）

調理員募集中!! 私たちと一緒に働きませんか!

株式会社 五所川原ケアセンター

認知症対応型共同生活介護・認知症対応型通所介護 『高齢者グループホーム憩いの家』
 小規模多機能型居宅介護 『ケアホームのりた』 『ふれあいホームいこい』
 居宅介護支援 『ケアセンターいこい』

総合相談受付 TEL 34-4856 ケアホームのりた（事務本部）



ともに育む地域福祉を呼びかけ

五所川原市社会福祉大会に600人参加

五所川原市と本会が共催する第67回五所川原市社会福祉大会を9月28日に開催し、地域福祉推進への支援呼びかけと福祉の発展に尽力された方々の表彰を行いました。



乗田孝一市社会福祉協議会長

乗田孝一市社会福祉協議会長は、式辞でつながりの希薄化で頼りになる人を見出せず、相談機会や不安の解消が遅れて、課題を深刻化させ困窮や孤立など複雑な状態で表面化し、ニーズも多様化している。

一方で、安定した暮らしを取り戻すために、希望を持ち続けて限界まで努力している世帯も少なくない。

この時だからこそ、周囲を思いやるゆとりを發揮して、不安を抱える市民に気をつける、市民一人ひとりの「優しさと行動力」の掘り起こしが求められている。

近隣で気になる家庭や支援に結びついていない人をしっかり見守り、寄り添える柔軟な仕組みづくりのために、新たな「つながりを広め、支え合うまち」を目指す。と述べました。



佐々木孝昌市長

佐々木孝昌市長は、市では、福祉ニーズに対応するため、「地域で支え合う健やか・安心な暮らしづくり」を基本政策の一つに掲げ、皆様のご協力のもと、支援が必要な人を地域全体で支える地域福祉の推進に取り組んでいる。

また、大規模な災害を契機として、地域活動の重要性が年々高まる中、地域福祉を担う人材の確保が課題となっている。地域におけるつながりを強化していくためには、地域活動やボランティア活動の充実とともに、これまでの「支え手」や「受け手」の枠組みを超えて、多様な主体が地域活動に参画していくことが求められ、ご参会の皆様をはじめ、多くの地域住民や事業者の方々と連携・協力のもと、一体となって取り組んでいくことが不可欠である。と挨拶しました。

受賞者29名、30団体を代表して謝辞を述べた、第四民生委員児童委員協議会の柳原繁美さんは、それぞれの分野で微力ながらも福祉活動を続けられたのは、「安心して暮らせる幸せのまち」につながってほしいという自身の想いを、関係機関や各種団体、地域の皆様が絶えず応援指導してくださり、家族の理解があったからこそ。今後の励みになると同時に、一緒に活動する仲間や関係者の行動意欲を高め、市民の皆様が福祉活動に参加する機運を作り出すものと信じている。と感謝を述べました。

大会は、金木小学校三味線クラブの「りんご節」の演奏で開幕、むがしっこ語る会ゆきん子の皆さんのアトラクション、全国コミュニティライフサポートセンター参事橋本泰典氏の講演のほか、社会福祉施設の利用者が自慢の野菜、焼き芋、手づくりパンやクラフト製品を紹介し販売。参加者は品定めやごしょ山宝汁の振舞いを楽しみました。



謝辞を述べる 柳原 様



オープニングで素晴らしいパチさばきを披露した金木小学校三味線クラブの皆さん



市民憲章唱和を先導する五所川原第一中学校の木村さん(左)と千葉さん(右)



昔語りを披露した、むがしっこ語る会「ゆきん子」の皆さんが会場を沸かす。



講演の中で、自身の活動発表をする生活支援コーディネーターの館山さん(左)と菊池さん(右)



人と人とのつながりそのもののいのちと暮らしを守る。と橋本泰典氏

受賞者のご紹介 (敬称略) 五所川原市社会福祉大会

表彰の部 (26個人)

- 柳原 繁美
- 古川 泰然
- 山中ふみ子
- 秋田谷友子
- 小笠原隆子
- 今井 景子
- 奈良恵美子
- 三上 久子
- 佐藤 公則
- 對馬玲美子
- 白川由美子
- 木村 菜由
- 加賀谷真莉菜
- 木津谷とき子
- 藤森 康紀
- 佐藤 勝幸
- 岡元 久
- 長利 健
- 山川加菜子
- 長峰 清
- 佐藤 昭夫
- 石岡 礼子
- 宮崎 直子
- 成田あい子
- 津島 啓成
- 木村 礼子

感謝の部 (3個人・30団体)

- 青山 健治
- 木村 光男
- 平山 博文
- 専 念 寺
- うめだりんご園
- 金木もっここの会
- (株) 青森銀行
- (株) ミワ電工
- (株) みかみ商事
- (株) ユアテック
- (株) 裕健ひなた薬局
- (株) 又上佐々木呉服店
- (株) サンコーポレーション
- (株) ホンダセンターナリコ
- 天理教 西北Ⅰ支部
- 天理教 西北Ⅱ支部
- フリーミストクラブ

- 松緑神道大和山
- 三好村づくり協議会
- 北斗エンタープライズ
- 青森県労働者福祉協議会
- 連合青森西北五地域協議会
- 東北電力ネットワーク(株)
- 七和まちづくりネットワーク
- 明治安田生命 五所川原営業所
- 五所川原中央ライオンズクラブ
- 五所川原地区婦人会
- 日赤五所川原奉仕団 五所川原分団
- 日本道路(株) 青森合材センター
- 新日本舞踊 藤都流 宗家 藤都誉美穂
- (公社) 五所川原シルバー人材センター
- 生協コープあおもり浪岡センター・五所川原地域
- ダイドードリンコ(株) 東北第二支店青森オフィス

青森県社会福祉大会

受賞者のご紹介 (敬称略)

青森県社会福祉大会表彰 (11個人)

- 島谷 修一
- 岩田 輝行
- 菊池由紀子
- 安田美佐子
- 奈良 光子
- 木村 典子
- 秋元 育子
- 太田 政子
- 船水 光代
- 飯塚 静香
- 外崎 誠

青森県共同募金会会長表彰 (1個人)

- 其田 周治



アクティブシニアポイント事業

研修会を12月23日(月) 生き生きセンターで行います。研修会に参加して、まずは登録を!

アクティブシニアポイント Q&A

Q1. 登録するにはどうすればいいの?

A1. 毎月社協で行っている説明会・研修会に参加して登録してください。

Q2. ボランティアするところはどんなところがあるの?

A2. 介護施設でのお茶出し、髪乾かし、デイサービスでレクリエーションのお手伝い。社協で開催している事業や市で開催している介護予防教室等のお手伝いなど。

Q3. ボランティアするにはどこに連絡すればいいの?

A3. 自分が活動したいと思う施設や社協に自分で連絡します。

絡します。

Q4. ポイントはいくらもらえますか?

A4. 1時間の活動で1ポイント、1日最大2時間、2ポイントまでです。

Q5. ポイントが貯まったらどうすればいいの?

A5. 翌年2月に商品券に交換する手続きを行います。(市役所から商品券が届きます。)

活動中のボランティア活動保険は社協負担!

安心です 社協の貸付制度

低所得者、高齢者、障がいをお持ちの方の世帯などで、他の貸付制度の利用が困難な場合、経済的自立と生活意欲助長を促すため、社会福祉協議会には困りごとに応じた二種類の貸付制度があります。

まずは、お電話でご相談ください。
(五所川原市社会福祉協議会/0173-34-3494)

たすけあい資金 (市社協が貸付) → 上限50,000円

一時的な出費が発生する、通院で就労収入が減ったなどの理由で、日常生活に支障が生じる世帯などが対象です。連帯保証人の確保、民生委員による内容確認が必要です。

生活福祉資金 (市社協で申込、青森県社協が貸付)

主な資金種類は次の4種類です。資金種類ごとに貸付上限額があります。世帯人数に8万円を乗じた額以下の月収で、ローンや債務がなく、償還を見込めることが利用の目安になります。資金の種類や連帯保証人の有無により、年1.5%の貸付利子が発生します。

- ①教育支援資金(高校や大学等への進学や就学に係る資金)
- ②福祉資金(療養や技能習得、福祉用具や福祉車両購入等の資金)
- ③総合支援資金(失業者や再就職促進等、生活再建までの必要な資金)
- ④不動産担保型生活資金(一定の居住不動産を担保とした生活資金の貸付)

12月3日~12月9日は 障害者週間です

(目的)国民の間に広く障がい者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、障がい者が社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めること

障がいを持つ方や多様な価値観を持つ方のリアルな声を聞き、理解を促進して、何が必要なのか?どう配慮すべきか?を考える貴重な1週間です。

障がい者に対する正しい理解と不自由のない社会参加のため、特に知見がなく何をすべきかわからないような時は、まずは当事者の声を聞き、現状を理解することが第一歩として必要です。



鈴の入ったピンポン球を使って卓球に汗を流す、視覚障がい者。

まちがいさがし 10月号のごたえ

- ① 左上の魚の数
- ② フグの傾き
- ③ 右上の魚の長さ
- ④ 中央の赤い魚の黒目の位置
- ⑤ 中央の魚の数
- ⑥ 女の子の髪型
- ⑦ マンボウの手前の魚
- ⑧ 左下岩の中の何者かの表情
- ⑨ 中央下の珊瑚礁の形
- ⑩ 右下の魚の模様



正解者の中から抽選で10名の方に景品を発送しました。

電気のこと 暮らしのこと **お宅の困ったは 丸英 承ります**

丸英設備
つがる市柏福盛機世171 TEL 0173 (27) 5101

空調設備 給排水設備 電気工事
株式会社 丸英でんき
〒037-0056 五所川原市末広30-43 TEL 0173-35-0103